



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

# まほろば

## 社協広報

第43号



【写真】 いこい子どもひろば ならう原公園ツリーハウスにて  
(3月1日撮影)

## やきもちを焼きたく なるようないい関係。

3月1日(日)、ならう原公園で、松本大学の学生さんと地域のボランティアさんの協働イベント「いこい子どもひろば」が開催されました。このイベントは「家の中だけでなく、外で遊ぶことの楽しさ」を地域の子どもたちに伝えようと企画されました。この日、ならう原公園ツリーハウス周辺で昔ながらの遊びを楽しんだ子どもたちと大学生のみなさん。外で思いっきりからだを動かしたそのあとに仲良くおやつをいただきました。



- ひろがるボランティアの輪—活動発表会開催…… 1
- 「ふれあい寄席」開催…………… 2
- まほろばトピックス～よもやま話～…………… 3～6
- 平成20年度会費納入結果／寄附金等の紹介 …… 7



# 山形村ボランティア活動発表会

## ～ひろがるボランティアの輪～



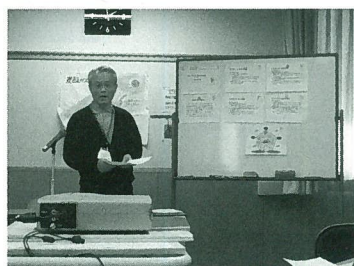
2月21日(土)、山形村内のボランティアグループが活動内容を披露する発表会が村保健福祉センターで開かれました。18団体が参加して、壇上や掲示板で日頃行っているボランティア活動について発表しました。

壇上では8団体が発表しました。その中で、「山形村エコライフを考える会」は村内に設けた回収ボックスでアルミ缶を回収し、資源の有効利用を促進する活動を紹介しました。また、福祉施設や保育園で定期的に演奏している「やまがたウィンドアンサンブル」はスクリーンで活動を紹介し、ユーモアを交えたお話で会場を盛り上げていました。自転車で地域貢献活動する「レガルスィ イナーメ」や、親と子の抱える諸問題についての学習会を開催している「親育ちの会」の活動も披露されました。

リトルシアターではパネルシアターや人形劇、紙芝居が披露され、多くの子どもや親子連れで賑わっていました。

会場では他にアイスクリームやポップコーンのチャリティー販売、しゃぼん玉塾、こころケア、作業所アップルの皆さんによる物品販売も行われました。

今回の企画は、住民の皆さんからの「ボランティア同士の交流の場がほしい」、「情報交換したい」という声を受け、山形村社会福祉協議会が主催し、初めて開催されました。今現在ボランティア活動をされている方々の情報交換の場となり、さらに活動が活発になるように今後も企画していきたいと考えています。

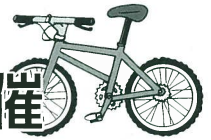




## ご案内

## 信濃山形自転車倶楽部

## レガルスイ イナーメ写真展開催



自転車をとおして地域貢献活動をしている信濃山形自転車倶楽部レガルスイ イナーメは自転車競技をもっと多くの方に知ってほしい、知っていただきたい、そんな想いのもとイナーメ発信「フォトクラブNOMADE」を立ち上げました。そして、この度『ちいさなちいさな写真展～シクロクロス～』を開催することになりました。この企画は、自転車に乗らない自転車ファンを作っていきたいという思いから、昨年の信濃山形清水高原サイクルロードレースの時から構想を練り始めました。イナーメの中畑清さんは「クラブ員の情熱と選手の情熱が見事に調和した写真が出来上がったと思っています。ぜひ自転車ファンの方々に広めていただきたいと思っています」と思いを話していました。写真展の会場は松本市空港東にある「たこ焼き のまど」。近くにお越しの際はぜひ足を運んでいただければと思います。

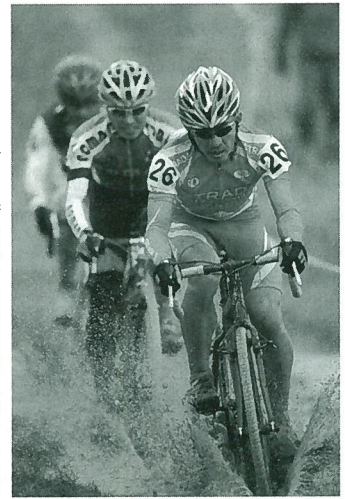
## 写真展

会期：3/7(土)～4/5(日)

時間：9:30～20:00

場所：たこ焼き のまど

毎週月曜日休み



## 地域ふれあい交流イベント開催

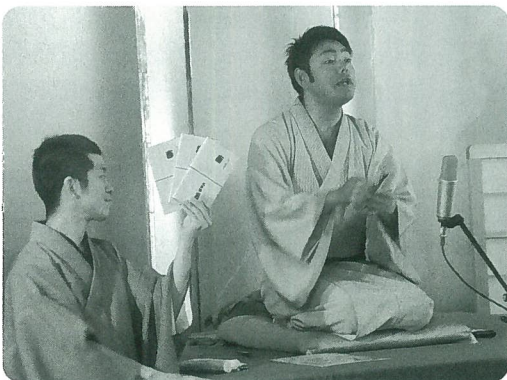
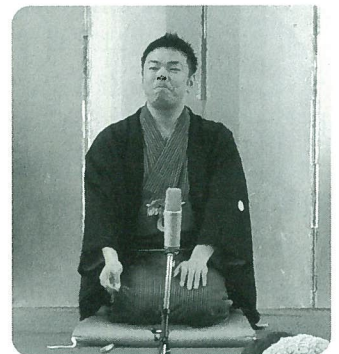
## ～ふれあい寄席～

1月18日(日)、小坂生涯学習センターで、3月8日(日)には下竹田公会堂で「ふれあい寄席」が開催されました。出演はふれあい寄席ではおなじみの古今亭菊生師匠と前座の春風亭ぼっぼさん、柳家小ぞうさん。「初天神」、「妾馬(めかうま)」、「転失気(てんしき)」などテンポのよい落語を披露しました。観客は落語にすっかり引き込まれ抱腹絶倒。小坂では落語の後に大抽選会があり、下竹田では菊生師匠に「下竹田アカデミー賞」を贈呈したりと、各地区ごとに、会を盛り上げるための工夫が見られました。

また、地区に住む全ての方が気軽に参加できるように公民館役員は外出が困難な方の送迎にも配慮されていました。

山形村公民館と社会福祉協議会では、今年度も地域づくり・福祉づくり・健康づくり・そして生きが

いづくりを目指した住民主役の地域福祉活動をすすめてきました。特にこのふれあい寄席は各地区で開催し好評を得ています。今後も様々な形で地域づくりをしていけるよう考えています。







## 中大池マップづくり

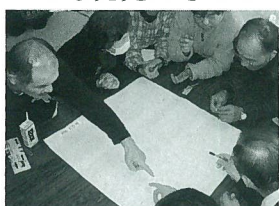
2月7日(土)に中大池語り部の館にて「助け合いマップ」づくりが開催されました。

まず常会ごとに分かれ、準備していただいた白地図へ、消火栓の場所には赤シール、防火水槽には青シール、避難の際に援助が必要と思われる人のいる



家には黄色シールを貼る作業を行いました。次に、もしも月曜日のお昼12時に地震が発生した場合、救助にまわれる方がどのくらいいるか等を常会ごとに話し合いました。

その後、実際に外へ出て歩きながら一時避難場所までのルートをたどり、先ほど印をつけたところに消火栓等はあるのかどうかを確認してみました。消火栓以外にも、普段の生活の中では気付かないことも発見できるよい機会になったようでした。



マップづくりでは、完成させることばかりではなく、作る過程での話し合いや作業を行う中で出てきた情報の共有が大切になります。また、個人情報の問題もあるので、マップの管理には注意が必要になります。

災害時だけでなく、地域で支え合って生活していくためのよいきっかけとして活用していただきたいと思います。

## 介護者リフレッシュ事業 こころを軽くするサロン~癒しのひととき~

在宅で介護されている方を対象に、「こころを軽くするサロン~癒しのひととき~」と題して、介護者リフレッシュ事業が開催されました。

3月6日(金)には日頃の疲れを自分自身で癒す手法として、リンパマッサージを行いました。ペアになってお互いの手をマッサージしたり、自分でできるマッサージ法を指導していただきました。とても気持ちよさそうな様子で皆さんもリラックスされ、定期的に開催できたらよいなという声もあがっていました。

3月11日(水)にはアロマとハーブ体験として、ルームスプレー作りとハーブティーの試飲を行いました。アロマセラピーの利用法を学び、リフレッシュ、風邪予防など自分の作りたいスプレーを選んで精油を調合しました。ラベンダーやペパーミントなど様々な種類の精油があり、それぞれに心と体を落ち着かせる効果、殺菌・消毒効果などがあるようです。

介護で疲れている方のこころが少しでも軽くなるような企画を、また来年度も考えたいと思いますので、ご意見・ご要望があればお寄せください。



## ボランティア講座「ボランティアでつながろう」

3月14日(土)にいちいの里研修室にて「ボランティアでつながろう」と題して、ボランティア講座が開催されました。今回は、地域で活動しているボランティアさんと一緒に「住民が自発的に参加できる講座」「実際に活動につながるような講座」を行おうと企画を進めてきました。進行役に松本大学地域づくり考房「ゆめ」の福島明美先生をお招きして、時おりアドバイスを加えながら進めていただきました。

まず、実際に活動しているボランティアさんに活動紹介のシンポジウムをしていただき、活動のきっかけや今後の展望等をお聞きしました。次に、グループごとに分かれて地域で困っていることを出し合い、その改善策を話し合いました。

「ペットのマナーの悪さ」「ゴミ問題」「近所づきあいの希薄化」など様々な意見が出されました。最後に、自分にできること、これからやっていきたいことを一人ずつ発表しました。

また来年度もボランティアに関する講座を開催したいと思います。興味のある方は、ぜひ企画段階から参加してみてください。皆さんで住みよい地域になるよう考えていきましょう。







## 上大池にお笑い楽団がやってきた



2月15日(日)に上大池コミュニティーセンターにて地域ふれあい交流イベントとして「上大池にお笑い楽団がやってくる」が開催されました。東京から「めおと楽団ジキジキ」さんにお越しいただき、「面白アレンジ」した音楽をギターやピアノで演奏していただきました。名物「デコびき」という、おでこでピアノを弾く技も披露していただき、会場全体が笑っぱなしの90分でした。会場には子どもからお年寄りまで様々な世代の方が集まりました。

上大池で活動している「いきいきサロン」のメンバーは演奏会の最後に、かねて練習していた「ふるさと」を手話をつけて歌い、会場を盛り上げました。お昼には手打ち



そばを作り、皆さんでいただきました。みんな楽しく過ごす一日となりました。



このイベントは、地域の有志が集まった「上大池夢♥ふれあい隊」が中心になって「どの世代でも楽しめるイベントを行いたい」「みんなで笑って楽しく過ごす時間にしたい」という思いで企画してきました。



社会福祉協議会では、皆さんが地域で楽しく過ごせるように、これからも協力していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

## ヘルパー通信 「こんにちは ヘルパーステーションいちいの里です」

日本赤十字社長野県支部から講師の先生を迎えて、救急法短期講習会を行いました。心肺蘇生法とAEDの使い方を始め、利用者の皆さんのお宅を訪問した際や高齢者の身の回りに起こり得る事態を想定しての対応を指導していただきました。

お宅に訪問させていただいているなかで、緊急の事態が起きた際に慌てることなく、少しでも落ち着いた対応や適切な判断が出来るように、研修会の開催や、



のどに詰まらせた時は背中をたたく方法もあります。

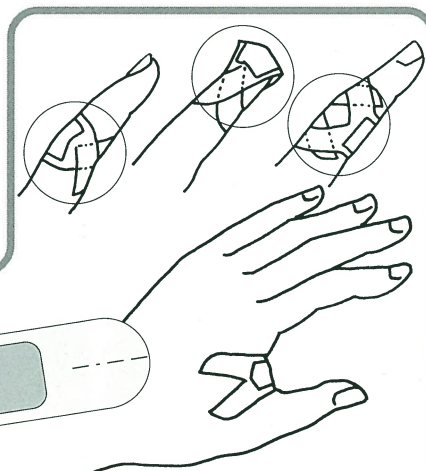


心臓マッサージも力が入ります!!



「この辺だよね～」AEDの使い方も教えていただきました。

マニュアル作りなどを進めています。



絆創膏の便利な貼り方も教えていただきました。

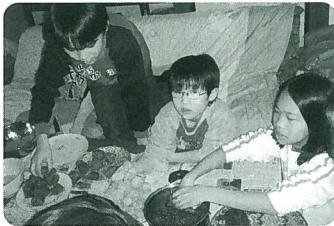
絆創膏の左右の粘着面に切り込みを入れて使用します。関節の動きに妨げられず、はがれにくくなります。





# たてべ子どもひろば

夏休みに大好評だったため、開催の希望が多くあり、1月6日(火)に冬休みの「たてべ子どもひろば」が開催されました。地域の方や大学生、高校生のボランティアを含め、総勢約40人の参加で、この日の建部の里は大賑わいでした。



今回は、お正月遊びを行うという内容で、雪合戦や凧づくり、書き初めなどをして楽しみました。お昼は住民の皆様からの寄付を募った餅米でお餅つきを行い、とてもおいしくいただきました。午後には田んぼのあぜ道へ行き、みんなで作った凧あげを行いました。最後に全員で周辺のゴミ拾いや片づけを行い、一日を終えました。

このたてべ子どもひろばは、住民から「子どもたちの居場所づくりを行いたい」「世代・学年を超えた交流をしたい」「地域で子どもを育て、見守っていきたい」という要望からはじまり、ボランティアが中心となって企画してきました。

また来年度にも開催したいという声があがっていますので、企画から協力してくださる方を募集します。興味のある方はお気軽にボランティアセンターまでお問い合わせください。皆様のご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先  
山形村ボランティアセンター(いちいの里) ☎97-2102 担当: 桐原

## コミュニティハウス建部の里そば打ち会

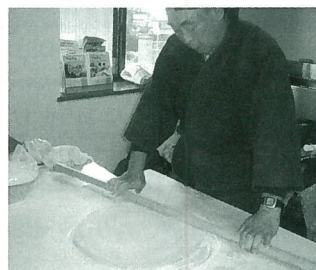
### 「やっぱり打ちたてのそばはおいしいなー」

3月7日(土)、「共に生きる」を考える会 てまりの皆さんがコミュニティハウス建部の里でそば打ち会を開催しました。てまりの会や松本短期大学学生、建部の里利用者ら約50名が参加し、そば打ち体験をとおして親睦を深めました。



村内在住の簗町健さんと中村清子さんが約50人分のそばを手際よく打ってくださいました。参加者もお二人から指導を受け、そば打ちを体験しました。まぜる、こねる、のばす、切るなど全ての手順を協力しながら体験しましたが、そば打ちの難しさを実感しました。打ちたてのおそばは、昼食でおいしくいただきました。打ちたてのおそば

の味は格別で、参加者の皆さんは「おいしい!」「もっと食べたいな」と感想を話されていました。





## デイサービス通信 ⑤

～手作業もレクリエーションもがんばっています～

### 新年は牛とともに明るく楽しく

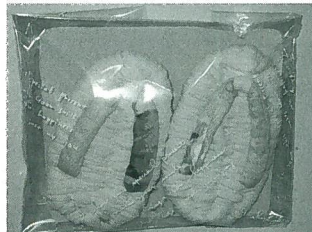
デイサービスセンターいちいの里では年末にクリスマス会を実施し、明るい笑顔の中、年を越させていただきました。

そして2009年！ デイサービスの玄関では今年の干支である「牛」が出迎えてくれました。



この「牛」、利用者様が紙で花を作ってください、それを牛の絵に貼り付けて作成したのですが、はじめは謎の動物に見え、みんなを悩ませてくれました。今は紛れもなく「牛」の貼り絵です。

他にも、手先が器用な利用者様にはいろいろな手作業に取り組んでいただいています。現在取り組んでいただいているのが「雛人形作り」です。これはトイレットペーパーやラップの芯に和紙を貼って作ったものですが、利用者様の仕事の速いことに驚いています。人形の顔も朗らかで春を感じさせてくれます。



集団レクリエーションにも取り組んでいただいています。正月遊びのかるたから始まり、風船バレーやペタンク・紐引きなど、午後は利用者様の笑い声が絶えません。寒い冬ですが、皆さん元気に体を動かしていただいています。

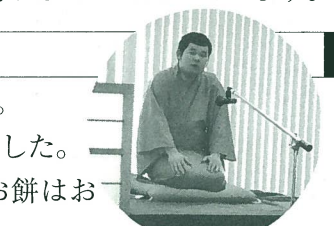


### ボランティアさん、いつもありがとうございます

2009年に入り、ボランティアのみなさんにも活躍をしていただいています。

まずは「餅つき会」です。社協の逢沢会長が杵を持ち、餅つきが開始されました。まわりの利用者様も手に汗にぎり、やがてもち米がお餅に変わりました。お餅はおしるこにしてみんなでいただきました。

他にも落語会や尺八の発表がありました。落語会は前回同様「落語」から始まり「大喜利」等行いました。ボランティアさんによる落語はデイルームを明るくしてくれました。大喜利では、間違えた職員が見る見るうちに変装させられ、楽しい時間を過ごすことができました。尺八の発表も澄んだ音色が響きわたり、利用者様の表情を明るくしてくださいました。



今年度も明るく楽しい時間が提供できるよう、職員一同取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

#### 最近のイベント

- 12月 ● クリスマス会
  - 誕生日会
- 1月 ● 新年会
  - 誕生日会
- 2月 ● 餅つき会
  - 落語会
  - 尺八の発表
  - 誕生日会

#### これからのイベント

- 3月 ● ひな祭り会
  - やしろうま作り
  - そうり作り
  - 誕生日会
- 4月 ● お花見
  - 誕生日会
- 5月 ● 遠足
  - 誕生日会など

#### 寄付していただきました



村内に住む匿名希望の方より、靴下のご寄付をいただきました。利用者の皆さんは大変喜んでくださいました。ありがとうございました。

# ●平成20年度／山形村社会福祉協議会会費(賛助・特別)納入結果●

●山形村社会福祉協議会／賛助会員会費（1口／3,000円 平成21年3月18日現在）

賛助会員数	71人	加入口数	74口
-------	-----	------	-----

●山形村社会福祉協議会／特別会員会費（1口／10,000円 平成21年3月18日現在）

本年度納入口数／(51口)

5口	J A松本ハイランド山形支所 (株)ヤマジン	(株)小林創建	
3口	(株)オーイケ	サンリン(株)	
2口	森井自動車(株)	キヨミズ開発(有)	
1口	山形村商工会 平沢土建(株) (有)丸八種苗園 佐和工業 (有)親和住宅 山形協立診療所 そば処かみじょう (株)丸五山形食品 (有)島村板金 (有)横水石材店 (株)ハートウェル長野店	(有)花岡電子 (株)美野里 (有)山辺鉄工所 (株)川上建設 (有)タカヤマ住設 天理教信濃山形分教会 横山医院 小林自動車 松本信用金庫山形出張所 (株)井上アイシティ21店	日清医療食品(株) (有)松下建築 (株)籠田工務店 宮原医院 (有)びーと

(敬称略)

# ●社協への寄附金等の紹介●

【平成20年3月31日以降／敬称略】

<h2>寄) 附) 金)</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>○古川寺観音奉賛会</li> <li>○山形小学校児童会</li> <li>○鶴見祐美</li> <li>○暁岳流日本吟道館 (代表 今井暁惣)</li> <li>○見性寺住職 (宮崎一雄)</li> <li>○NPO法人日本入れ歯リサイクル協会</li> <li>○山形村赤十字奉仕団</li> <li>○籠田清江</li> <li>○匿名希望</li> </ul>	<h2>物) 品)</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>○上條敏樹 タオル縫製品</li> <li>○平成20年度還暦を祝う会 (代表 百瀬泰久) エアーマット一式 シルバーカー 3器 歩行器 2器</li> <li>○匿名希望 ホームカバー</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <h3>合計348,481円</h3> </div>	

**まほろば** (社協広報／第43号) 平成21年3月26日発行

●発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (山形村保健福祉センターいちいの里内)  
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108